

11 月 10 日 : 高ボラティリティの中で下落

ベトナム株は木曜日に下落、前日までは 4 連騰をしていた。ボラティリティの高いマーケットの中で投資家は大型株を中心にロスカットに動いた。

ホーチミン取引所の VN 指数は 3.89% 安の 947.24 ポイントで取引を終えた。

21 銘柄が上昇し 447 銘柄が下落した。

出来高は 6 億 9,900 万株で売買代金にして 10.8 兆ドンであった。

VN 指数は 950 ポイントの支持線に向かって反発した。今後は 950 ポイントの支持線を試す動きとなるだろう。BIDV 証券は投資家に現在のポジションのまま市場のポジティブなサインを待つべきだと述べた。

指数は大型株によって押し下げられた。VN30 指数は 4.38% 安の 936.80 ポイントで取引を終えた。29 銘柄が下落し 1 銘柄が変わらずだった。

VN30 指数採用銘柄では、ベティンバンク(CTG)、ホアファットグループ (HPG)、マサングループ (MSN)、モバイルワールド (MWG)、ノブランド不動産(NVL)、ファットダット不動産(PDR)、サコムバンク(STB)、VP バンク (VPB)などはすべてストップ安となった。

証券株も大きく下落。証券株の下落が指数全体の売りへと広がった。

エネルギーセクターも振るわない。ペトロリメックス (PLX)、ペトロベトナムテクニカルサービス (PVS) などが下落した。

セクターごとでは 25 セクターすべてが下落した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 4.47% 安の 192.39 ポイントで取引を終えた。

売買代金は 7750 億ドン、出来高にして 6000 万株が取引された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。